

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	管渠費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>					
		予算所管課	下水道部下水道管理課						
		連絡先	(078)934-9623						
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課						
	款	下水道事業費用	連絡先						
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	管渠費	根拠法令・要綱等	下水道法					
	事業								
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	生活環境の維持と水質保全のため、下水道管渠施設を常に良好な状態で使用できるよう適正な維持管理を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	下水道に起因する道路陥没事故発生件数	下水道管渠の点検、補修、改築を計画的に行うことで構造的安全性を確保し、陥没事故を未然に防止する。	毎年度	件	0
下水管溢水事故発生件数	下水管の詰りに起因する溢水事故を点検、清掃により未然に防止する。	毎年度	件	0	
事業内容	<p>① 管渠施設等の構造的安全性の確保 日常的にパトロールを実施し、老朽管の調査、修繕を行っていくことによって構造物の安全性の確保を行う。平成27年度には発注工事により193枚、緊急対応により230枚の計423枚の人孔蓋取り替えを行っている。(平成26年度は計730枚の実績、平成28年度は計500枚の見込み)</p> <p>② 管渠施設等の機能保全 定期点検の結果や市民からの情報提供を受け、管渠、水路、側溝等の清掃を行い浸水や溢水の防除に努める。(浚渫汚泥処分実績：平成26年度 250t、平成27年度 80t、平成28年度(見込み) 260t)</p> <p>③ 下水道台帳の整備 電子化した下水道台帳システムにより下水道施設の情報を一元化し、施設管理を効率的に行う。また、管渠新設等に伴うシステムのデータ更新を迅速に行い、的確な情報提供を行うことで市民サービスの充実を図る。(管渠データ更新実績：平成26年度 管渠12km他、平成27年度 管渠22km他、平成28年度(見込み) 管渠22km他)</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
26決算											
27当初予算											
28当初予算	169,532	68,150	237,682	0	0	237,682	0	任期付		合計	

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
					修繕費	管渠修繕ほか	130,100	
					材料費	人孔鉄蓋	18,519	
					委託料	汚泥処分委託ほか	16,596	
					光熱水費	管渠維持光熱水費	1,050	
					賃借料	用地賃借料ほか	760	
					その他	備用品費ほか	2,507	
	合計(A)				合計(B)			169,532

予算増減 (B)-(A)		主な理由	
-------------------------	--	-------------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	ポンプ場費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>		
		予算所管課	下水道部下水道施設課			
		連絡先	(078)934-3425			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課			
	款	下水道事業費用	連絡先			
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度
	目	ポンプ場費	根拠法令・要綱等	下水道法、公害対策基本法、水質汚濁防止法、電気事業法等		
	事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	住民が快適に生活を送ることができるよう、安全にかつ迅速に汚水を各浄化センターに圧送し、雨水を排除する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない					
事業内容	① 汚水圧送量 : 【朝霧】 H26実績 7,275㎡ H27見込み 7,400㎡ H28予定量 7,400㎡ (晴天日平均) 【林】 H26実績 4,571㎡ H27見込み 4,600㎡ H28予定量 4,500㎡ 【藤江】 H26実績 4,234㎡ H27見込み 4,500㎡ H28予定量 4,400㎡ 【谷八木】 H26実績 94㎡ H27見込み 100㎡ H28予定量 90㎡ 【江井島】 H26実績 2,635㎡ H27見込み 2,600㎡ H28予定量 2,600㎡ 【西岡】 H26実績 17,671㎡ H27見込み 17,900㎡ H28予定量 18,000㎡				
	② 雨水排除量 : 【林】 H26実績 1,891㎡ H27見込み 2,500㎡ H28予定量 2,200㎡ (雨天日平均) 【西岡】 H26実績 815㎡ H27見込み 400㎡ H28予定量 1,000㎡				
	③ 電力使用量 : 【朝霧】H26(実績)443 H27(見込)446 H28(予定)440 【林】H26(実績)153 H27(見込)153 H28(予定)150 (千Kwh) 【藤江】H26(実績)158 H27(見込)161 H28(予定)150 【谷八木】H26(実績)394 H27(見込)379 H28(予定)380 【江井島】H26(実績)159 H27(見込)158 H28(予定)150 【西岡】H26(実績)838 H27(見込)818 H28(予定)820				
	④ 点検業務 : 日常点検(毎日)、受電点検(月一回)、計装設備点検(年一回)、消防設備点検(年二回)、 受変電直流自家発点検(年一回)				
	⑤ マニュアル類 : 危機管理マニュアルに沿った大雨対応訓練の実施(年一回)。				
	⑥ 地元対応 : 【朝霧、林、西岡】会議室を近隣自治会に開放。				
	⑦ 省エネルギー : エネルギーの使用の合理化に関する法律の改正により、明石市全体での管理体制に変わり、平成22年度から対象施設に含まれることになった。今後は、機器更新にも省エネを考慮する必要もあり、それに対する予算措置も重要な課題である。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
26決算										
27当初予算								再任用		
28当初予算	170,659	0	170,659	0	0	170,659	0	任期付		合計

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
					修繕費	ポンプ場施設修繕	91,500	
					動力費	ポンプ場施設の動力費	62,500	
					委託料	受変電設備点検業務委託ほか	14,003	
					光熱水費	ポンプ場施設の光熱水費	1,626	
					備用品費	機械器具消耗品ほか	460	
					その他	通信運搬費ほか	570	
	合計(A)				合計(B)			170,659

予算増減 (B)-(A)		主な理由	
-------------------------	--	-------------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	処理場費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号		
		予算所管課	下水道部下水道施設課			
		連絡先	(078)934-3425			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課			
	款	下水道事業費用	連絡先			
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度
	目	処理場費	根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例、公害対策基本法、水質汚濁防止法、電気事業法等		
	事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託	○	指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	住民が快適な生活を送れるように、安全かつ安定した汚水処理および一部地域については雨水排除を行っている。各浄化センターの汚水処理については、水質調査等を通して水処理工程の現状を把握し、良好な状態を維持できるように努めている。また水処理トラブルの原因にもなる公共下水道接続事業場等が、常に排除基準以下の水質で排水されるように指導している。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	事業場立入調査遵守状況	市内公共下水道接続事業場に対して不定期に行う立ち入り調査の下水道排除基準の遵守状況	平成28年度	%	100
下水汚泥リサイクル量	下水汚泥を有効利用することにより循環型社会に貢献する	平成28年度	t	2,500	
事業内容	【水質指導事業】				
	①下水道法に基づく特定事業場等の不定期の立入水質検査による下水道排除基準の遵守状況：H26(実績) 91.5% H27(見込) 95.0% H28(予定) 100%				
	②排除基準超過事業場指導件数：H26(実績) 10件 H27(見込) 4件 H28(予定) 0件				
	③下水道法及び明石市下水道条例に基づく特定施設、除害施設等の届出受理、審査及び指導事務を実施。				
	④下水道法第21条に基づく水質検査として、毎月浄化センターの流入水及び放流水の精密査及び評価を実施。				
	⑤水処理工程の状況把握のため、工程調査、通日調査、統計処理及び評価を実施。				
	⑥その他、必要に応じて各種水質調査及び発生原因の特定や善後策の検討を実施。				
	【浄化センター維持事業】				
	①汚水処理量(晴天日平均)： 【朝霧】H26(実績)9,424m ³ H27(見込)9,400m ³ H28(予定)9,700m ³ 【大久保】H26(実績)26,724m ³ H27(見込)26,800m ³ H28(予定)26,400m ³ 【船上】H26(実績)24,678m ³ H27(見込)25,400m ³ H28(予定)24,800m ³ 【二見】H26(実績)32,627m ³ H27(見込)37,000m ³ H28(予定)34,500m ³				
	②汚泥焼却量(日平均)【二見】：H26(実績)62,077kg H27(見込)61,400kg H28(予定)61,300kg ③汚泥リサイクル 【二見】：脱水ケーキセメント化 H26(実績)581t H27(見込)623t H28(予定)800t 脱水ケーキ燃料化 H26(実績)1,253t H27(見込)1,325t H28(予定)1,700t				
④単位流量あたりのコスト(千円/m ³)： 【朝霧】H26(実績)31 H27(見込)32 H28(予定)29 【大久保】H26(実績)40 H27(見込)36 H28(予定)40 【船上】H26(実績)26 H27(見込)24 H28(予定)28 【二見】H26(実績)44 H27(見込)32 H28(予定)47					
⑤電力使用(千kwh)：【朝霧】H26(実績)1,714 H27(見込)1,741 H28(予定)1,700 【大久保】H26(実績)7,573 H27(見込)7,681 H28(予定)7,600 【船上】H26(実績)4,152 H27(見込)4,269 H28(予定)4,200 【二見】H26(実績)11,071 H27(見込)11,648 H28(予定)11,300					
⑥点検業務 日常点検(毎日)、計装設備点検(年1回)、消防設備点検(年2回)、受変電直流自家発点検(年1回)					
⑦マニュアル類 危機管理マニュアルに沿った大雨対応訓練の実施(年1回)。					
⑧地元対応 【朝霧】敷地内に会議棟、多目的広場を設け近隣自治会に開放。 【大久保】開放施設(せせらぎ水路、グラウンド、会議棟、テニスコート)を設け地元開放。 【二見】硝化抑制運転の実施(豊かな里海、海苔養殖業者からの要望による)。					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
26決算										
27当初予算									再任用	その他
28当初予算	1,477,921	249,800	1,727,721	0	0	1,318,307	409,414	任期付	合計	

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
					委託料	設備点検業務委託ほか	525,552	
					動力費	終末処理場施設の動力費	523,645	
					修繕費	終末処理場施設修繕	311,320	
					薬品費	下水処理に要する薬品費	79,028	
					備用品費	機械器具消耗品ほか	12,934	
					その他	光熱水費ほか	25,442	
	合計(A)				合計(B)			1,477,921

予算増減 (B)-(A)		主な理由	
-------------------------	--	-------------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	水洗普及費	新規/継続	新規/継続	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>				
		予算所管課	下水道部下水道総務課、下水道管理課					
		連絡先	(078)934-9621、9624					
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課					
	款	下水道事業費用	連絡先					
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	水洗普及費	根拠法令・要綱等	下水道法、 明石市水洗便所改造資金等助成規則、 明石市水洗便所改造資金等貸付条例				
	事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	周辺環境の改善のため、100%の水洗化を図る。 公共下水道の供用開始から3年以内に、水洗トイレに改造または浄化槽を廃止して公共下水道に接続しようとする者に対して助成金を交付し、また、当該改造工事を行う者のうち資金を必要とする者に対し貸付を行うことにより、下水道の整備促進を図り、住民の快適な住環境を整備することをめざす。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	水洗化率	水洗化戸数/水洗化可能戸数×100	平成27年度	%	97.9
事業内容	【水洗便所普及事業】 ①広報活動 水洗化工事に係る具体的な手続きや方法等について、日頃から住民に対し積極的に周知・普及活動を実施する。 「明石市ホームページ」に下水道に関する記事を掲載する。 ②水洗普及指導員による勧奨 水洗化への勧奨については、複数の水洗普及指導員により、戸別訪問・文書送付等を行い、繰り返し指導をしている。 留守宅については、休日にも指導を行い、水洗化率(平成26年度96.8%、平成27年度96.9%、平成28年度97.0%見込み)の向上を図る。 (勧奨件数は、平成26年度約5,300件、平成27年度約5,000件、平成28年度見込み4,800件) ③私道における公共下水道布設制度のPR 私道における公共下水道布設可能箇所について、整備促進を図るため、積極的に地元説明会等を開催する。 ④私道における既設管状況調査の業務委託 私道における既設管設置状況調査の業務委託を行い、当該既設管を最大限利用することで経済的効率化を図る。				
	【貸付金・助成金事務事業】 ①水洗便所助成金交付・水洗便所改造資金貸付申請に基づき、審査及び決定に関する事務を行う。 ②水洗便所助成金・水洗便所改造資金貸付金の交付事務を行う。 ③水洗便所改造資金貸付金償還金の収納事務を行う。 ④水洗便所改造資金貸付金償還金の滞納整理業務を行う。 ⑤生活保護世帯水洗便所改造に関する補助手続業務を行う。 ⑥排水設備申請に伴う助成金・貸付金に関する事項について、関係各課との連絡調整を行う。 ⑦共同排水設備申請に関する審査及び助成金交付事務を行う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	その他
26決算										
27当初予算								再任用		
28当初予算	4,953	52,100	57,053	0	0	35,211	21,842	任期付		合計

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
					助成金	水洗便所改造資金等助成金	2,500	
					委託料	既設管状況調査委託ほか	1,332	
					備用品費	事務用消耗品ほか	370	
					賃借料	コピー機借上料	260	
					被服費	作業服ほか	143	
					その他	燃料費ほか	348	
	合計(A)				合計(B)			4,953

予算増減 (B)-(A)		主な理由	
-------------------------	--	-------------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	業務費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>		
		予算所管課	下水道部下水道総務課			
		連絡先	(078)934-9621			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課			
	款	下水道事業費用	連絡先			
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度
	目	業務費	根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例、東播都市計画事業明石市下水道事業受益者負担に関する条例		
	事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託	○	指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市内の公共下水道を利用する者から使用料を徴収して下水道事業における財源を確保し、健全な経営をめざす。下水道を整備する区域内の土地所有者または土地に対する権利者から、公共下水道の整備費用の一部を土地の面積に応じて負担していただき、下水道整備の促進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	下水道使用料収納率	下水道使用料の現年度賦課調定額と滞納繰越額のうちの前年度の比率	毎年度	%	98
受益者負担金収納率	受益者負担金の現年度賦課調定額と滞納繰越額のうちの前年度の比率	毎年度	%	92	
事業内容	【下水道使用料】				
	<ul style="list-style-type: none"> ①公共下水道管に接続し、新たに下水道を利用する者に対して、下水道使用料を賦課する。 ②公共下水道を使用する者から下水道使用料を賦課・調定・収納する。 ③排除汚水（井戸水・工業用水等）の使用者調査及び排除汚水量の認定、収納を行う。 ④排除汚水認定企業を立ち入り検査し、配管設備・メータ確認を行い、申告等について説明・指導を行う。 ⑤下水道使用料の重複支払等における過誤納金の還付、充当処理を行う。 ⑥下水道使用料の減免対象者（独居老人、災害等による被災者等）の調査・認定を行う。 ⑦下水道使用料の滞納について徴収及び整理を行う。 ⑧財政計画の執行状況の調査・分析を行う。 ⑨水道部との協定書により業務委託（検針・収納・コンピュータシステム処理業務等）を実施。 				
事業内容	【受益者負担金】				
	<ul style="list-style-type: none"> ①新規下水道管布設工事計画について地元説明会等を行い、受益者負担金の賦課・調定・収納事務を行う。 ②下水道管布設計画に伴う受益者及び受益地の認定する。 ③賦課した受益者負担金の請求・督促・催告・収納事務を行う。 ④滞納者宅を訪問し、納付指導及び徴収業務を行う。 ⑤受益者負担金の減免・徴収猶予申請についての調査等事務処理。 ⑥受益者負担金の猶予地解除に伴う賦課台帳更正及び調定・請求等事務処理。 ⑦電算処理入力データ送付・データ打ち出し等に伴う変更等処理依頼。 ⑧法務局への調査、資産税課との連絡調整。 				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
26決算										
27当初予算								再任用		
28当初予算	157,163	38,500	195,663	0	0	167,663	28,000	任期付		合計

27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
					負担金	下水道使用料徴収事務負担金ほか	148,532
					貸倒引当金繰入額	貸倒引当金として計上するための繰入額	6,400
					報償費	受益者負担金一括納付報奨金	1,700
					印刷製本費	下水道使用料収納関係用帳票印刷ほか	470
					備用品費	調定事務用消耗品ほか	50
					賃借料	会場借上料	11
合計（A）				合計（B）			157,163

予算増減 (B)-(A)		主な理由	
-----------------	--	------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	総係費	新規/継続	新規/継続	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>		
		予算所管課	下水道部下水道総務課			
		連絡先	(078)934-9620			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課			
	款	下水道事業費用	連絡先			
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度
	目	総係費	根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例、明石市公共下水道運営審議会規則、労働安全衛生法、労働安全衛生法施行令、明石市職員安全衛生規則		
	事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	<ul style="list-style-type: none"> ・経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図り、長期的に安定した下水道事業運営を行う。 ・市民が下水道のしくみや必要性を理解し、下水道を正しく使用する。 ・安全衛生活動により、公務災害の防止と職員の心と体の健康を保つ。 				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	経常収支比率	料金収入等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標 $経常収益 / 経常費用 \times 100$	毎年度	%	100%
事業内容	①下水道事業の予算決算及び出納事務				
	②下水道経営計画の策定及び進捗管理				
	③下水道事業に携わる職員の資質向上を図るため、各種講習会、研修会に下水道部職員を派遣する。				
	④下水道事業の推進や下水道関係団体の活動の支援等を行っている日本下水道事業団、日本下水道協会及び下水道研究会議に加入し、総会や理事会又は研修会等に参加する。				
	⑤下水道部広報委員会を開催し、下水道事業の市民へのPR方法について検討、実施する。 【実施内容】平成26年度 広報委員会12回開催、下水道週間作品展応募数518点、小学校出張授業(水道キャラバン隊に参加)2校 平成27年度 広報委員会9回開催、下水道週間作品展応募数537点、小学校出前講座1校、ホームページの更新 平成28年度 広報委員会9回開催、下水道週間作品展応募数500点、小学生対象施設見学20校（予定）				
	⑥下水道部事業場安全衛生委員会において、産業医職場巡視、講習会の開催等事業を実施する。 【実施内容】平成26年度 安全衛生委員会12回開催、産業医職場巡視4回実施、酸素欠乏防止講習会40名参加、部内事故発生件数4件 平成27年度 安全衛生委員会12回開催、産業医職場巡視4回実施、熱中症予防他講習会43名参加、部内事故発生件数4件（予定） 平成28年度 安全衛生委員会12回開催、産業医職場巡視4回実施、講演会40人参加、部内事故発生件数0件（予定）				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
26決算										
27当初予算								再任用		
28当初予算	14,328	104,600	118,928	0	0	111,716	7,212	任期付		合計

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
					委託料	企業会計システム保守業務委託ほか	5,004
					負担金	職員健康診断等経費負担金	3,280
					厚生福利費	互助会負担金ほか	1,130
					会費負担金	日本下水道協会会費ほか	952
					燃料費	自動車用燃料	860
					その他	修繕費ほか	3,102
	合計(A)				合計(B)		14,328

予算増減(B)-(A)		主な理由	
--------------------	--	-------------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	減価償却費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号			
		予算所管課	下水道部下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9620				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	下水道事業費用	連絡先				
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	目	減価償却費	根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	下水道部の所有する固定資産について、地方公営企業法施行規則に従い、減価償却費を正確に費用計上する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない					
事業内容	有形固定資産減価償却費：下水道事業が所有する有形固定資産の減価償却。 H28見込み 4,802,700,000円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用
26決算										
27当初予算										
28当初予算	4,802,700	0	4,802,700	0	0	3,586,864	1,215,836	任期付	合計	
27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額			
						有形固定資産減価償却費	下水道事業有形固定資産に係る減価償却費	4,802,700		
合計（A）				合計（B）			4,802,700			
予算増減 (B)-(A)		主な理由								

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	資産減耗費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号			
		予算所管課	下水道部下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9620				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	下水道事業費用	連絡先				
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	目	資産減耗費	根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	事業を行う上で不要となった固定資産の廃棄処分等により固定資産の管理を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない					
事業内容	固定資産除却費: 固定資産の除去の際に未だ償却されていない額の費用計上 H28見込み 50,000,000円				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用
26決算										
27当初予算										
28当初予算	50,000	0	50,000	0	0	50,000	0	任期付	合計	

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
					固定資産除却費	固定資産の除却損	50,000	
	合計(A)				合計(B)			50,000

予算増減 (B)-(A)		主な理由	
-----------------	--	------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	支払利息及び企業債取扱諸費		新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>		
			予算所管課	下水道部下水道総務課			
			連絡先	(078)934-9620			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	下水道事業費用	連絡先				
	項	営業外費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度	
	目	支払利息及び企業債取扱諸費	根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	後年度負担の必要性などを鑑み、建設改良費を精査することによって借入額を抑制し、費用の逓減を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない					
事業内容	企業債利息:起債借入先に対して、半年毎に償還表に基づき、利子の償還を行う。 H28見込み 1,224,000,000円				
	借入金支払利息:運転資金が不足し、一時借入金の借入を行った場合、約定に基づき利子の支払いを行う。 H28見込み 5,000,000円				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用
26決算										
27当初予算										
28当初予算	1,229,000	0	1,229,000	0	0	609,073	619,927	任期付		合計
27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額			
						企業債利息	企業債支払利息	1,224,000		
						借入金利息	借入金支払利息	5,000		
	合計(A)				合計(B)		1,229,000			
予算増減 (B)-(A)				主な理由						

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	消費税及び地方消費税	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>		
		予算所管課	下水道部下水道総務課			
		連絡先	(078)934-9620			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課			
	款	下水道事業費用	連絡先			
	項	営業外費用	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 元 年度
	目	消費税及び地方消費税	根拠法令・要綱等	消費税法、消費税法施行令、消費税法施行規則等		
	事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	消費税及び地方消費税を適正に納税する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定はしない				
事業内容	消費税及び地方消費税：H28見込み 170,000,000円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
26決算										
27当初予算								再任用		
28当初予算	170,000	0	170,000	0	0	170,000	0	任期付		合計

27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	
						消費税及び地方消費税	下水道事業に係る消費税及び地方消費税	170,000
		合計（A）					合計（B）	

予算増減 (B)-(A)		主な理由	
-------------------------	--	-------------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	雑支出	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号			
		予算所管課	下水道部下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9620				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	下水道事業費用	連絡先				
	項	営業外費用	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	目	雑支出	根拠法令・要綱等	消費税法、消費税法施行令、消費税法施行規則等			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	資本的収入・支出に係る消費税調整額を計上する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定はしない				
事業内容	控除対象外消費税：資本的収入・支出に係る消費税調整額 H28見込み 200,000円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用
26決算										
27当初予算										
28当初予算	200	0	200	0	0	200	0	任期付	合計	

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
						その他雑支出	控除対象外消費税	200
合計(A)				合計(B)			200	

予算増減 (B)-(A)		主な理由	
-----------------	--	------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	過年度損益修正損	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>			
		予算所管課	下水道部下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9620				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	下水道事業費用	連絡先				
	項	特別損失	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	目	過年度損益修正損	根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例 地方公営企業法施行規則			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	当年度の経常的費用から除外すべき費用として前年度以前の損益の修正を行い、適正な特別損失を計上する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない					
事業内容	過年度損益修正損：過年度下水道使用料等の減額更正 H28見込み 8,600,000円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
26決算										
27当初予算								再任用		
28当初予算	8,600	0	8,600	0	0	8,600	0	任期付		合計

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		
							過年度損益修正損	過年度下水道使用料の調定減額ほか	8,600
合計(A)				合計(B)			8,600		

予算増減(B)-(A)		主な理由	
--------------------	--	-------------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	その他特別損失	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>			
		予算所管課	下水道部下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9620				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	下水道事業費用	連絡先				
	項	特別損失	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	目	その他特別損失	根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	当年度の経常的費用から除外すべき損失のうち、過年度損益修正損以外のものをその他特別損失として適正に計上する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない					
事業内容	平成28年度からの地方公営企業法適用による過年度分の賞与引当金繰入額の計上 H28見込み 55,000,000円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置 (人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
26決算										
27当初予算								再任用		
28当初予算	55,000	0	55,000	0	0	55,000	0	任期付		合計

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
						その他特別損失	過年度分の賞与等引当金繰入額	55,000
	合計 (A)				合計 (B)		55,000	

予算増減 (B)-(A)		主な理由	
-------------------------	--	-------------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	予備費(損益勘定)	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号					
		予算所管課	下水道部下水道総務課						
		連絡先	(078)934-9620						
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課						
	款	下水道事業費用	連絡先						
	項	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度			
	目	予備費	根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行令					
	事業								
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか) 予定外の収益的支出及び予算を超過した収益的支出に対し、準備しておく。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定はしない				
事業内容	予備費 H28見込み 5,000,000円				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用
26決算										
27当初予算										
28当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	任期付		合計

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
					予備費	収益的収支予算の予定外経費	5,000	
	合計(A)				合計(B)			5,000

予算増減 (B)-(A)		主な理由	
-----------------	--	------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	管渠整備費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>		
		予算所管課	下水道部下水道建設課			
		連絡先	(078)934-9628			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課			
	款	資本的支出	連絡先			
	項	建設改良費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	管渠整備費	根拠法令・要綱等	都市計画法、下水道法		
	事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『あかし下水道計画ガイド』		委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市公共下水道事業計画の改定と同計画に位置付けられた下水道管路施設の新規整備や老朽化施設の改築更新を行い、生活環境の改善、公共用水域の水質保全、浸水被害の軽減を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	汚水人口普及率	下水道計画区域における在住人口に対する水洗化可能人口の割合	平成31年度	%	99.7
都市浸水対策達成率	下水道計画区域面積に対する雨水管整備済み区域の割合	平成31年度	%	49.9	
事業内容	①汚水未普及地区での面整備、水洗化の実施 H26 (工事)大窪土井ヶ谷管布設工事ほか (委託)朝霧川右岸污水管実施設計委託ほか H27 (工事)松陰東谷ほか管布設工事ほか (委託)住吉3丁目区画整理事業地内ほか 污水管実施設計委託 H28 (工事)住吉3丁目污水管布設工事(予定)ほか (委託)国道2号和坂幅道路 污水管実施設計委託(予定)				
	②浸水対策事業の実施 H26 (工事)瀬戸第3号雨水幹線(成ノ方谷工区)布設工事ほか (委託)明石駅周辺地区雨水管実施設計委託ほか H27 (工事)船上第3号雨水幹線布設工事ほか H28 (工事)瀬戸第3号雨水幹線 (鈴谷工区)布設工事ほか(予定) (委託)西新町駅前雨水管実施設計委託ほか(予定)				
	③老朽化している管渠の撤去と新しい管渠の布設、もしくは管渠の更生工事の実施 H26 (工事)本町1丁目(4工区)ほか管渠工事ほか (委託)船上処理区管渠改築実施設計(その9)委託ほか H27 (工事)林3丁目(3工区)管渠工事ほか H28 (工事)和坂稲荷町管渠工事ほか(予定) (委託)船上処理区東部(1工区)管渠調査業務委託ほか(予定)				
	④耐用年数(30年)が過ぎたマンホール蓋の取替え H26 (工事)船上東部(2工区)人孔蓋取替え工事ほか H27 (工事)船上東部(3工区)人孔蓋取替え工事ほか H28 (工事)船上東部(4工区)人孔蓋取替え工事ほか(予定)				
	⑤下水道計画一般管理事務事業 下水道事業計画の立案ほか H27 (委託)効率的な下水道事業実施のための調査・設計ほか 業務委託				
	⑥下水道管渠整備一般事務事業に要する経費等				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
26決算										
27当初予算								再任用		
28当初予算	2,959,504	114,330	3,073,834	1,110,000	1,938,900	24,934	0	任期付		合計

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
					工事請負費	瀬戸第3号雨水幹線(鈴谷工区)布設工事ほか	2,798,900	
					委託料	西新町駅前雨水管実施設計委託ほか	125,890	
					補償費	移転補償費	30,000	
					備用品費	事務用消耗品ほか	960	
					負担金	積算システム負担金	900	
					その他	印刷製本費ほか	2,854	
	合計(A)				合計(B)			2,959,504

予算増減(B)-(A)		主な理由	
--------------------	--	-------------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	ポンプ場整備費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>		
		予算所管課	下水道部下水道施設課			
		連絡先	(078)934-3425			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課			
	款	資本的支出	連絡先			
	項	建設改良費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 49 年度
	目	ポンプ場整備費	根拠法令・要綱等	下水道法、公害対策基本法、水質汚濁防止法、電気事業法等		
	事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『明石下水道計画ガイド』		委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	各ポンプ場及び付属設備の処理機能をはじめとする施設機能を、将来に渡り持続可能な都市基盤として整備し、良好な状態に保つ。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
突発故障率	発注工事に占める突発故障の緊急対応工事（緊急対応工事数／全発注保全工事）適切な整備により、突発故障を抑える。	毎年度	%	0	
事業内容 ①老朽化した施設の計画的な改築更新を行う。 H26（工事）二見浄化センター中央監視制御設備電気工事（～H27） H28（工事）林ポンプ場監視制御設備電気工事（予定） ②施設の長寿命化や下水道資源の有効利用計画を進める。					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
26決算										
27当初予算								再任用		
28当初予算	130,060	0	130,060	63,000	67,000	60	0	任期付		合計
27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額			
					工事請負費	監視制御設備電気工事ほか	130,000			
					旅費	立会検査旅費	60			
	合計（A）				合計（B）			130,060		
予算増減 (B)-(A)			主な理由							

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	処理場整備費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>		
		予算所管課	下水道部下水道施設課			
		連絡先	(078)934-3425			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課			
	款	資本的支出	連絡先			
	項	建設改良費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度
	目	処理場整備費	根拠法令・要綱等	下水道法、公害対策基本法、水質汚濁防止法、電気事業法等		
	事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『明石下水道計画ガイド』		委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	各浄化センター及び附属施設の、処理機能をはじめとする施設機能を、将来に渡り持続可能な都市基盤として整備し、良好な状態に保つ。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
突発故障率	発注工事に占める突発故障の緊急対応工事（緊急対応工事数／全発注保全工事）適切な整備により、突発故障を抑える。	毎年度	%	0	
事業内容	①老朽化した施設の計画的な改築更新を行う。 H26（工事）二見浄化センター中央監視制御設備電気工事（～H27） 大久保浄化センター返流水管工事 H27（工事）二見浄化センター汚泥脱水設備機械・電気工事 H28（工事）二見浄化センター汚泥焼却設備中央監視制御装置電気工事（予定）				
	②施設の長寿命化や下水道資源の有効利用計画を進める。				
	③浄化センター等の設計、積算、施工管理に要する一般管理事務を行う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
26決算										
27当初予算								再任用		
28当初予算	684,446	73,820	758,266	344,000	380,200	34,066	0	任期付		合計

27年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
					工事請負費	汚泥焼却設備中央監視制御設備電気工事ほか	679,000
					備用品費	事務用消耗品ほか	1,400
					負担金	積算システム負担金	900
					印刷製本費	図面印刷ほか	796
					旅費	普通旅費	740
					その他	賃借料ほか	1,610
	合計（A）				合計（B）		684,446

予算増減 (B)-(A)		主な理由	
-------------------------	--	-------------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	固定資産購入費		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号		
			予算所管課	下水道部下水道施設課、下水道建設課			
			連絡先	(078)934-3425、9628			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	資本的支出	連絡先				
	項	建設改良費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	目	固定資産購入費	根拠法令・要綱等	計量法、明石市下水道条例			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『明石下水道計画ガイド』			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	下水道事業用の固定資産を購入する(工事で取得するものを除く)。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない					
事業内容	土地購入費:工事用地の購入 H28見込み 7,000,000円(瀬戸第3号雨水幹線工事に係る用地買収)				
	工具器具及び備品購入費:耐用年数1年以上で取得価額10万円以上の工具器具及び備品の購入 H28見込み 2,824,000円(分光光度計ほか)				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
26決算										
27当初予算								再任用		
28当初予算	9,824	0	9,824	0	0	9,824	0	任期付		合計

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
						土地購入費	7,000
						工具器具及び備品購入費	2,824
		合計(A)				合計(B)	9,824

予算増減(B)-(A)		主な理由	
--------------------	--	-------------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	企業債償還金		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号		
			予算所管課	下水道部下水道総務課			
			連絡先	(078)934-9620			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	資本的支出	連絡先				
	項	企業債償還金	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度	
	目	企業債償還金	根拠法令・要綱等	地方公営企業法、地方公営企業法施行令等			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	下水道中期ビジョン『明石下水道計画ガイド』			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	下水道事業の安定的な経営を維持するために必要な資金を確保するとともに、経営基盤を強化するため、企業債残高の減少を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定はしない				
事業内容	企業債償還額：H28見込み 3,852,600,000円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用
26決算										
27当初予算										
28当初予算	3,852,600	0	3,852,600	0	0	3,264,831	587,769	任期付	合計	

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
					企業債償還金	企業債の償還元金	3,852,600	
	合計(A)				合計(B)			3,852,600

予算増減 (B)-(A)		主な理由	
-----------------	--	------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	投資	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号					
		予算所管課	下水道部下水道総務課						
		連絡先	(078)934-9621						
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課						
	款	資本的支出	連絡先						
	項	投資	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度			
	目	投資	根拠法令・要綱等	明石市水洗便所改造資金等貸付条例					
	事業								
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	下水道中期ビジョン『明石下水道計画ガイド』			委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	公共下水道の供用開始から3年以内に、水洗トイレに改造または浄化槽を廃止して公共下水道に接続しようとする者で、改造等工事の資金を必要とするものに対し貸付を行うことにより、下水道の整備促進を図り、住民の快適な住環境を整備することをめざす。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定はしない				
事業内容	水洗便所改造資金等貸付金：H28見込み 3,900,000円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用
26決算										
27当初予算										
28当初予算	3,900	0	3,900	0	0	3,900	0	任期付		合計

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
					貸付金	水洗便所改造資金等貸付金	3,900	
	合計(A)				合計(B)			3,900

予算増減 (B)-(A)		主な理由	
-----------------	--	------	--

平成28年度 予算事業説明シート

事務事業名	予備費(資本勘定)	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>			
		予算所管課	下水道部下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9620				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	資本的支出	連絡先				
	項	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	目	予備費	根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行令			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	予定外の資本的支出及び予算を超過した資本的支出に対し、準備しておく。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	※成果指標の設定はしない				
事業内容	予備費 H28見込み 5,000,000円				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				27年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
26決算										
27当初予算								再任用		
28当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	任期付		合計

27年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
						予備費	資本的収支予算の予定外経費	5,000
	合計(A)				合計(B)		5,000	

予算増減(B)-(A)		主な理由	
--------------------	--	-------------	--